

第75回企画展 本多氏入封400年記念

膳所城と藩政 一築城から幕末十一烈士事件まで一

3月3日(土)～4月15日(日)

平成29年度は、元和3年(1617)に本多康俊が膳所に入封して400年の節目の年にあたります。それを記念し、本展では、膳所城と城下町の構造や藩主本多氏と家臣団、藩校教育、膳所焼、そして幕末動乱のなかで発生した膳所十一烈士事件などについて、絵図面や屏風、古文書などのさまざまな資料によって紹介します。

大津市制120周年記念企画展(第76回企画展)

60年前の大津

10月2日(火)～11月25日(日)

市制120周年を記念し、大津市が還暦を迎えた昭和33年頃の様子を振り返ります。この頃の大津は、キャンプ大津の返還を境に都市基盤整備が本格的に始まり、湖岸の埋め立てや道路建設などによって、今の大津の風景や生活の土台がかたち作られました。本展では、古写真や資料から、これらの移り変わりを紹介します。



市制60周年記念パレード(市役所前) 昭和33年 本館蔵

湖信会設立60周年記念企画展(第77回企画展)

古都大津社寺の名宝Ⅱ

10月13日(土)～11月25日(日)



本年は、市内の観光社寺により発足した湖信会の設立60年にあたります。加盟10社寺の名宝を中心として、湖都大津の神社仏閣に伝わる仏像や神像などの宝物を紹介します。おなじみの像をはじめとして、秘仏や初公開を含む、大津に伝わるバリエーション豊かな仏像や神像の数々をご覧ください。

重要文化財 聖観音坐像 平安時代 満月寺(浮御堂)蔵

第78回企画展

法明院

平成31年3月2日(土)～4月14日(日)

長等山の中腹に位置する法明院は、園城寺(三井寺)の僧房の一つとして、享保8年(1723)、義瑞和尚性慶(1667-1737)によって開かれました。以降、山内唯一の律院(戒律を主として学ぶ寺院)として栄え、数多くの宝物が今に伝えられています。本展では、法明院にゆかりのある様々な宝物を展示し、その歴史を紹介します。



大津市指定文化財 円山応挙筆 山水図襖 園城寺(法明院)蔵

3月

第142回ミニ企画展

大津の古文書10 『大津市史』編纂の歩み

3月13日(火)～4月15日(日)

大津では、明治時代から現在まで、いくつもの「大津市史」が作られてきました。本展では、それらの編纂過程で収集・寄贈され、当館に移管された古文書・歴史資料を展示し、あわせて大津の歴史編纂の歩みを紹介します。

4月

第143回ミニ企画展

大津絵 れきはく蔵出し展2018

4月17日(火)～5月20日(日)

歴史博物館の大津絵収蔵品を公開。普段はあまり展示できない、神像や仏画の初期大津絵から、簡略で明解なキャラクターの姿が楽しい中期や後期の大津絵まで、40点ほどの作品を、まとめて蔵出しします。

5月

第144回ミニ企画展

平成29年度新収蔵品展

5月22日(火)～6月17日(日)

博物館では、購入・受贈・受託などによって、収蔵品の充実につとめています。今回は、歌川広重の近江八景(保永堂板)瀬田夕照をはじめ、平成29年度に新たに収集した資料をお披露目します。

6月

第145回ミニ企画展

大石の山の神

6月19日(火)～7月16日(月・祝)

市内では、現在も各地で山の神祭が行われています。かつて人々は燃料等を得るため山に入ることが日常で、その安全を神に祈りました。大石に残された山の神の祭場を記した江戸時代の絵図から、山と人々の暮らしの一端を考えてみます。

7月

第146回ミニ企画展

紀樸亭 ほのぼの文人画ワールド

7月18日(水)～8月26日(日)

今から230年前、与謝蕪村の門人、紀樸亭(九老)が京から大津に移住してきました。大津の町人達と俳句を詠みつつ文人画でもコラボ活動し、多くのユニークな作品を残しています。本展では大らかでほのぼのした彼の作品を紹介します。

8月

9月

第147回ミニ企画展

大津の古文書11 百間堤

8月28日(火)～9月30日(日)

大津市大物の四ツ子川に沿う堤防「百間堤」は、江戸時代、洪水ごとに改修され嘉永5年(1852)に最終的な完成をみました。本展では、大物に残る古文書・古地図から、百間堤の築造をめぐる地域と水害の歴史を紹介します。

10月

第148回ミニ企画展

大津市制の120年

10月2日(火)～11月25日(日)

平成30年10月1日、大津市は市制施行から120周年の節目の年を迎えます。明治31年(1898)の施行から、市域が約33倍、人口は約10倍となった大津市の移り変わりを行政文書や写真を中心に、かけあして紹介します。

11月

12月

第149回ミニ企画展

大津の遺跡 和邇・真野地域の古墳

11月27日(火)～平成31年1月20日(日)

真野地域の曼陀羅山には、山頂に古墳時代前期の前方後円墳である和邇大塚山古墳があり、尾根上から西側には古墳時代後期の曼陀羅山古墳群が広がっています。古墳時代後期の群集墳を中心に、和邇・真野周辺の古墳を紹介します。

1月

第150回ミニ企画展

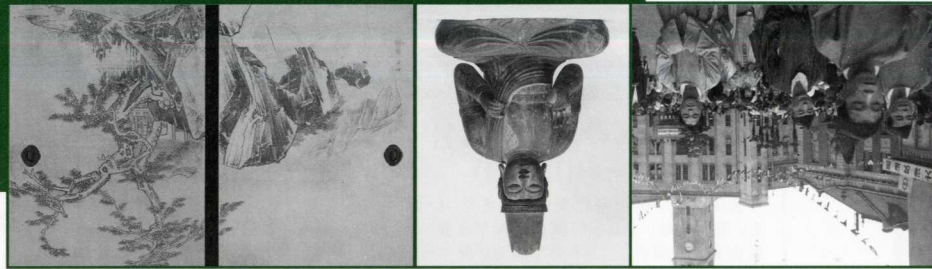
大津の仏教文化18 叡山文庫の仏像史料

1月22日(火)～3月3日(日)

比叡山延暦寺の宝庫、叡山文庫には、延暦寺の長い歴史に関わる様々な史料や聖教が膨大に伝わっています。今回はそのなかから、桃山時代の山門復興に携わった七条仏師資料をはじめとした、仏像の歴史に関わる史料を紹介します。

2月

3月



大津市歴史博物館

2018.4 ▶ 2019.3 催し物案内

Otsu City Museum of History

ご利用案内

■常設展示観覧料(1人1回につき) [平成28年4月1日以降]

区分	個人	団体(15人以上)
一般	320円	250円
高校生・大学生	240円	190円
小学生・中学生	160円	120円

※大津市内在住の65歳以上の方は一般料金の半額。
 ※市内在住の障がい者の方、市内在住の介護保険の要介護者の方・要支援者の方とその介護者1名は無料(証明するものをご提示ください)。
 ※ミニ企画展は、常設展示観覧料に含まれます。
 ※企画展は別料金です。

■歴博カード

1年間有効のお得な定期観覧券です。また、当館発行の出版物や催し物の割引、様々な情報のご案内など、多くの特典を設けております。

料金：一般2,000円、高大生1,500円、小中生1,000円

詳しくは博物館までお問い合わせください。

■開館時間

午前9時～午後5時(展示室への入場は午後4時30分まで)

■休館日

月曜日(祝日・振替休日の場合は開館し、翌日が休館)
 祝日の翌日(土・日曜日の場合は開館)
 年末年始(12月27日～1月5日)
 館内点検(6月中旬)
 その他、業務の都合により休館する場合があります。

■食事・喫茶

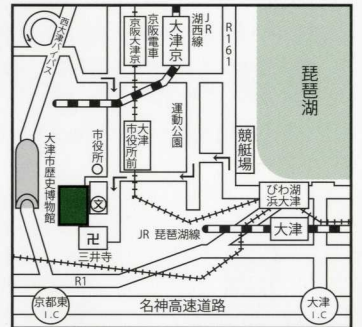
隣接の大津市立市民文化会館内にレストランがあります。

■駐車場

約70台(無料)

■アクセス

- ・京阪電鉄石山坂本線「大津市役所前(別所)」駅
下車徒歩5分
- ・JR湖西線「大津京」駅
下車徒歩15分



大津市歴史博物館

〒520-0037 大津市御陵町2-2 TEL (077) 521-2100 FAX (077) 521-2666
<http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp/>

※れきはく講座は、事前に申込が必要です。

れきはく講座は、主に土曜日の午後開催している。当館学芸員や各分野の専門家による講座です。年30回ほど実施しています。また、当館学芸員や現地講師の案内で、大津市内や周辺地域の史跡や文化財を、徒歩で巡る現地見学会も、年4回ほど実施しています。

れきはく講座

当館では年間に30回程度の講座を開催しています。

*当館主催以外の企画展示室を利用した催し物(貸しギャラリー)につきましては、ホームページをご覧ください。

当館の調査・研究の成果より、大津・近江の歴史と文化に関するテーマを選定し、開催している展覧会です。

企画展示

当館の収蔵品や寄託品を中心とした、大津に関する小テーマ展示です。常設展示室内のミニ企画コーナーで、年間8回程度開催しています。

ミニ企画展

大津市内の特徴的な地域を視点としたテーマ展示と、市全域の歴史の流れを時代順にたどる歴史年表展示の2つの構成で、「大津の歴史と文化」を紹介しています。

常設展示

事業案内